

アグリビジネス創出促進事業【チャレンジ事業】事業計画書（実績報告書）

1 チーム構成

農業者	企業名・団体名：	
	住所	〒
	代表者：	
	電話番号：	
	メールアドレス：	
	既存事業の内容：	
	経営課題：	
	経営規模等：（該当するものを○で囲み，下表を記入する）	
	認定農業者      認定新規就農者      その他農業者	
	主な農産物	
	作付面積（a）	
	飼養頭数	
	生産量（kg）	
	販売額（万円）	
所得額（万円）		
主な出荷先，販売先		
販売額		

※その他メンバーがいる場合は，表を増やすこと。

## 2 プロジェクト内容

### (1) プロジェクトの概要

プロジェクト名	
取組内容	(内容)  (取組理由)

### (2) SWOT分析

SWOT分析 (経営課題や社会情勢を踏まえ)	(強み：1年中収穫可能, 安定供給 等)	(機会：規模拡大, マスコミで注目 等)
	(弱み：天候に左右されやすい作物 等)	(脅威：ライバル品, 景気後退 等)

### (3) 事業計画

新規事業名	(Ex.〇〇地区の農産物直売所, 市産農産物を活用した農村レストラン 等)		
実施予定場所	住所：		
顧客・ターゲット	(Ex.30代市内在住の家族, 40代男性会社員 等)		
販売促進方法	(顧客・ターゲットを見据えてどのように売るのか Ex テレビ・ラジオ等での宣伝, SNS発信 等)		
実施体制 (役割分担)	責任者	対応者：	人数： 人
	2次産業 (製造・加工)	対応者：	人数： 人
	3次産業 (販売・サービス)	対応者：	人数： 人
許認可等について	<input type="checkbox"/> 都市計画課 (土地関係) <input type="checkbox"/> 農業委員会 (土地関係) <input type="checkbox"/> 保健所 (食品関係)	許認可年月：	年 月
売上目標	当該年度 (令和 年度)		円
	翌年度 (令和 年度)		円
	翌々年度 (令和 年度)		円

(4) 競合する類似事業との相違点やこだわり

既存事業との差別化ポイント, 特徴やこだわり (独自性・新規性)	
-------------------------------------	--

(5) 農業への効果

農業者が達成したいことや期待される効果	(Ex.農産物の廃棄量を減少したい, ○○地域の発展・活性化を目指したい 等)		
農産物全体の販売額目標	当該年度 (令和 年度)		円
	翌年度 (令和 年度)		円
	翌々年度 (令和 年度)		円

(6) 実施期間等

計画期間	令和 年 月 ~ 令和 年 月 ( 年計画)
スケジュール	別表参照

(7), (8), (9)については, 実績報告時のみ記入

(7) 結果

「(3)事業計画」「(5)農業への効果」の達成状況について, 定量的にも評価し, 記載すること ( Ex.生産物の廃棄量: 令和2年 100 kg→令和3年 80 kg , 年間売上額: 令和2年 800万円→令和3年 900万円 等 )				
※現時点で販売している場合				
	販売日	売上個数	売上金額	販売店舗
製品	令和 年 月 日~		円 (単価 円)	

(8) 課題

--

(9) 今後の取組目標

(具体的な時期も記載すること)
-----------------

3 プロジェクトに係る経費《 年目》 ※2年計画の場合はコピーして記載すること

【収入の部】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	比較増減	費用内容・必要理由
① 補助金				
② 自己資金				
合 計				

【支出の部】

(単位：円)

大項目	小項目	予算額	決算額	比較増減	費用内容・必要理由
① 市場調査・分析費					
② 研究開発費					
③ 販路開拓費					
④ 機器購入・改装費 ※経費に係るカタログ及 び見積書を添付すること					
⑤ その他					
合 計					

注1) 積算できる経費の例

①市場調査・分析費：市場調査費，先進事例調査の旅費等 ②研究開発費：試作品の加工費，成分分析費等 ③販路開拓費：PRチラシ作成費，商談会出展費等  
④機器購入・改装費：加工所や直売所，農家レストラン等を実施に当たって必要な備品，改装費等 ⑤その他事業の推進に必要な経費

注2) 積算できない経費の例

人件費・高熱水費などのランニングコスト，建設費（増築含む），車両購入費，汎用性の高い製造用器具類や事務機器類の購入費，知的財産の取得等にかかる経費等

